

平成30年度

森のようちえん

キトウシこどもの森 キトキト

入園のしおり



<施設の概要>

- 設置者 〒071-1404 北海道上川郡東川町西4号北43
NPO 法人大雪山自然学校 代表 荒井一洋
- 施設名称 キトウシこどもの森（上記住所 キトウシ森林公園内）
- 施設管理者 設置者に同じ
- 建物 木造
- 開設年月 平成30年3月
- 開所時間 月曜日～土曜日 8:00～18:00
- 連絡先電話番号 080-3267-5743
- 提供するサービス 企業主導型保育事業（認可外保育所）
- 保育料金 月額¥20,000 兄弟1人目は半額 2人目は無料
- 契約している保険 立行政法人日本スポーツ振興センター 災害共済給付
詳細は事業所利用契約書 第7条を参照ください。
- 提携医療機関 東川町立診療所
- 苦情受付対応 島田裕也（保育士）

<キトキトの紹介>

2016年、有志のお母さん達による自主保育でスタートした「キトウシ森のようちえん」。始めは園児2人で始まりました。少しずつ思いに賛同する親子が増え、NPO法人大雪山自然学校のサポートを受けながら運営を行い、ついに2018年3月、園舎を新築。「キトウシこどもの森 キトキト」に名称変更。企業主導型保育事業での運営を開始しました。

キトウシ森林公園の豊かな自然の中で日々の生活し、年に数回、川、山、畑に出かけます。親子で動物園、登山などの遠足も行います。

<保育目標>

☆子どもの自主性や考える力を育み、強く生きる力を養います。

☆他者と共感しながら過ごすことで、自己肯定的な姿勢を育てます。

☆森の中での活動を通して体力を養い、健康的な身体をつくります。

☆美しい自然や四季の変化の中で、豊かな感性を養います。

☆地域社会とのつながりを持ちながら、多様な体験活動を行います。

<大切にしていること>

◎信じて、見守る。信じて、待つ。

キトキトでは、子どもの力を信じ、大人が先導せず子どもに任せる保育を行います。子どもが主体的に活動できる環境を整えながら、考える力、困難を乗り越える力、自分で決める力……子どもの持つ様々な力を引き出します。スタッフは子ども達自身が持っている育つ力を信じて、遊びの中の挑戦や失敗、試行錯誤を見守る存在でありたいと思っています。

◎なんでも体験してみよう

「キトウシこどもの森 キトキト」は、キトウシ森林公園の豊かな自然の中で、自然の営みに触れながら、子どもが子どもらしくのびのびと遊んだり、やりたいことにじっくり取り組んだり、友達と遊んだりケンカをしたり、野菜を育てたり収穫したり…どんなことも、自ら体験して学びます。日常生活ではなかなか経験できないこと（じっくり遊ぶ、じっくり考える、試してみる、挑戦してみる、何回もやってみる）これらは、子どもの時にしか感じられないわくわくの体験です。体験は大人になった時の知恵となり、生きる力となります。キトキトでは、その体験を存分に味わうことができます。

◎子どもの「やりたい」を一番に

キトキトでは、子どもの「やりたい」を大切にするため、大人主導の保育をほとんど行わず、自分で考えて行動していく関わりを大切にしています。こどもは自由な遊びの中で、思考力、洞察力、観察力、体力、数的な力、根気、忍耐力、他者への理解、思いやりなど、人間関係に至るまで自らの内発的な力で育っていきます。スタッフは子ども達自身が持っている育つ力を信じて、遊びの中の挑戦や失敗、試行錯誤を見守る存在でありたいと思っています。

◎大人も子どもも育ち合おう

子どもも大人も考える、見る、触れる、感じる、聴く、味わうを通し、共に育ち合う「共育」の場でもあります。子ども達にもそのように伝える通り、保護者、スタッフも自分の気持ちを伝えあい、合意形成しながら、子どもと一緒に育ちましょう。

◎まいにち外遊び

年間を通じてキトキトの基本は外遊びです。野外で砂、土、水、雪、氷等直接ふれ、五感が磨かれていきます。また、たくさん歩くことで足の指の機能を高め、歩く時のバランス、踏ん張る力がついて転びにくくなります。歩くことで脳に刺激が入り、平行感覚や運動を調節する機能が高まり、さまざまな運動の基本となります。動きやすく、汚れても良い服装で毎日登園してください。

<保育の流れ>

平成30年度の流れ

8:00～ 開園、順次登園

9:30～ 朝の会

午前の活動開始（自由選択活動）

12:00～ 昼食

（お腹が空いたら）

13:30～ 午後の活動開始（自由選択活動） 必要に応じて午睡

15:00 帰りの会、順次降園

18:00 閉園

年間行事予定

4月	入園式、公園清掃、畑おこし
5月	お花見、こどもの日、親子遠足、種まき、苗植え
6月	水遊び
7月	七夕、親子遠足、川遊び
8月	川遊び、キャンプ
9月	野菜の収穫
10月	親子遠足
11月	やきいも
12月	クリスマス会、大掃除
1月	餅つき、雪遊び
2月	節分、親子遠足
3月	ひな祭り、卒園式

その他、誕生会

<園舎に保管する物>

着替えセット	大きめのケースに、下着、肌着、靴下、Tシャツ、ズボンを3組ずつ、常備できるようお願いします。着替えて持ち帰った分だけ、翌日の補充分をお持たせください。
汚れたものを入れる袋	ビニール袋（キッチン用ポリ袋）をご用意ください。
雨かっぱ	雨天時の活動用。予備を含め2着をご用意ください。
布団	昼寝をする場合は持参ください。（月末持ち帰り） ※当面は、園で用意したものを使用できます。
替えの靴	1足は常備保管いたします。（さらに長靴が1足あると好ましい）
オムツ おしりふき	必要な方はご用意ください。

<毎日の持ち物>

通園リュック	自分で背負い、自分で開閉しやすいもの。
タオル	2枚。用途は手拭き、首に巻いて虫よけ。
ごはん	土曜日はお弁当を持参。
はし	必要に応じてスプーン、フォーク等
おしぼり	
水筒	紐つき、自分で開け閉め可能なもの。
帽子	ハット型が好ましい。ゴムひものあるもの。
連絡帳	登園時にポケットに入れてください。
コップ	昼食後等に口をゆすぐのに使用。

※おもちゃ等、園生活に不要なものは持参しないようにしてください。

<お知らせとお願い>

■登園について

- ・休む場合、または登園が遅れる場合は必ず連絡してください。
- ・お迎えの人や、お迎え時間が変わる場合は必ず連絡してください。
- ・朝の会の後に登園する場合は、園舎にスタッフ不在の可能性があります。不在の場合は園の携帯電話に連絡ください。 **連絡先 080-3267-5743**

■服装について

- ・年間を通じて、屋外で活動します。動きやすく汚れても良い服装の準備をお願いします。また、季節に応じた装備を保護者の皆様にはお願いします。
- ・雨天でも活動をします。上下に分かれた雨合羽は必須です。
- ・帽子は、紫外線予防のために後ろの首すじがかくれるものおすすめします。ゴムひもをつけてください。冬には防寒の他、転んだ時に頭を守ることにもなりますので、毎日忘れずに帽子の準備をお願いします。
- ・毎日の持ち物は忘れずにお持たせください。持ち物、衣類、全てに名前をつけてください。

■健康について

- ・持病のあるお子さんは別紙の（健康状態確認書類）に記入し、提出してください。（ひきつけ、てんかん、小児喘息、アレルギー、脱臼しやすいなど）
- ・伝染性の病気にかかった場、医師の許可がでるまで休み、その旨をお知らせください。
- ・登園時の体調について、咳、鼻水、下痢気味等のある場合はお知らせください。
- ・薬を持たせる場合には、用法用量をスタッフに必ず口頭で連絡してください。塗り薬の場合には記名し、登園するリュックに入れてください。
- ・薬は保護者に代わって保育士が投与するものなので、基本的に医師の処方したものに限りません。